

2021年12月2日  
日本生命保険相互会社  
ニッセイ情報テクノロジー株式会社

## 2021年度「IT賞」における『IT奨励賞（トランスフォーメーション領域）』の 受賞について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）とニッセイ情報テクノロジー株式会社（社長：矢部剛、以下「NISSAY IT」）は、公益社団法人企業情報化協会（IT協会）が主催する2021年度（第39回）「IT賞」において、『IT奨励賞（トランスフォーメーション領域）』を共同受賞しました。なお、日本生命とNISSAY ITの共同受賞は3年連続、4回目となります。

日本生命では、「日本生命デジタル5カ年計画」の取り組みの柱としてデータ利活用プロジェクトを推進しています。全社横断でのデータ利活用推進体制を構築し、システム環境の整備、人材の採用・育成に一体で取り組むことで、お客様への新たな価値提供に向けたデータドリブン経営の素地を整えました。

今回の受賞は、新たなビジネス価値創造につなげるために、データ利活用の推進により「業務の変革」「事業の変革」を推進する企業姿勢が評価されたものです。また今後の新たなお客様サービスの拡がりについても期待を寄せられています。

なお、表彰式典は、2022年2月3日（木）・4日（金）に開催される「第37回IT戦略総合大会（ITMC2022）」にて行われる予定です。

### 「IT賞」について

わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会が授与するもの。39回目となる今回は、計40社34件が受賞しました。

▽詳細はIT協会のホームページをご参照ください。

<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>



以上